令和８年度

あさぎり町 認知症 啓発講演会

認知症の人への
正しい理解と共生について
考える一日にしませんか？

入場無料

11/29 日 9:30-15:30

場所：あさぎり町須恵文化ホール

専門家＆認知症当時者の声を聴こう



株式会社Ｒｅ学
川畑　智先生



なでしこガーデンデイサービス
(担当ケアマネ)吉川　浩之さん

認知症希望大使
(認知症当事者)
戸上　守さん

午前の部
講演＆認知症本人大使
トークセッション

お昼はカフェや食事を楽しんで



外ではマルシェも開催
※出店者募集中！

映画で『新しい認知症観』について考えよう



午後の部
映画『オレンジ・ランプ』
上映（※無料です）



主催：あさぎり町高齢福祉課(あさぎり町地域包括支援センター)
共催：認知症疾患医療センター(人吉こころのホスピタル)

お問い合わせ先

あさぎり町高齢福祉課・あさぎり町地域包括支援センター
TEL：0966-45-7215／0966-45-7231

参加申し込み

出店希望申し込み〆切
11/13(金)まで

こちらを読み取って
お申し込みください
※出店希望の人もこちらから

令和８年度あさぎり町認知症啓発講演会

＜講師紹介＞

川畑　智先生

(理学療法士・株式会社Re学　代表取締役)

認知症予防や介護予防、地域づくりの第一線で活躍。全国各地で公演活動をおこない、テレビ出演やSNS発信も積極的にされている。認知症について「楽しく、分かりやすく」学べるお話が魅力の先生。

認知症をテーマにした著書や自ら考案された脳活性化のためのパズルやカードゲームも多数。

公演中のモノマネも必見！



＜ゲスト紹介＞

戸上　守さん(写真右)

大分県豊後大野市在住。38年間、地方公務員の仕事をしていたが56歳くらいからもの忘れの症状と体調不良により退職。

現在は大分市にある「なでしこガーデンデイサービス」に通っている。週に1回デイサービスの運営会社が立ち上げた事業所で運輸関係の仕事にも就いている。デイサービスの社長兼担当ケアマネの吉川さんとともに講演等で全国を飛び回っている。令和6年1月には九州では初となる国の"希望大使”(認知症本人大使)に任命された。認知症があってもなくても同じ社会の一員として共に暮らせる地域を作っていきたいという気持ちが強い。

吉川浩之さん(写真左)

大分市にある「なでしこガーデンデイサービス」の代表取締役。戸上さんの担当ケアマネでもある。戸上さんと2人で認知症があっても地域で自分らしく楽しく暮らせる社会を目指し、講演活動や研修などで全国を飛び回っている。



ープログラムー

9:30　開会

9:40　講演『認知症共生社会への備え方』
～「そのうち」ではなく「今のうち」～
講師:株式会社Re学代表　川畑　智先生

10:25　認知症当事者から
『わたくし認知症ですけど、何か？』
～認知症になって良かった、と思える日～
認知症本人大使　戸上　守さん
なでしこガーデンデイサービス
代表取締役兼担当ケアマネジャー
吉川　浩之さん

11:20　川畑先生、戸上さん、吉川さんとのトークセッション
「住み慣れたまちで自分らしく暮らすためのヒントと工夫」～認知症共生社会に向けて～

11:55　午前の部終了

（♪マルシェをお楽しみください♪）

13:30　午後の部開会
映画上映『オレンジ・ランプ』

15:20　くまもとオレンジ大使コーナー

15:30　閉会（※マルシェは16:00まで）

映画『オレンジ・ランプ』

39歳で若年性認知症と診断された丹野智文さんご本人と、家族の9年間の軌跡の実話を映画化。

妻・真央や二人の娘と暮らす39歳の只野晃一は、充実した日々を送るカーディーラーのトップ営業マン。そんな彼に顧客の名前を忘れるなどの異変が訪れる。下された診断は「若年性アルツハイマー型認知症」。驚き、戸惑い、不安に押しつぶされていく晃一は、とうとう退社も決意する。心配のあまり何でもしてあげようとする真央。しかし、ある出会いがきっかけで二人の意識が変わる。「人生を諦めなくていい」と気づいた彼ら夫婦を取り巻く世界が変わっていく・・・。

＜出演＞
貫地谷しほり
和田正人　ほか

